



「就任から2年で優勝できたことは快拳です。今までの指導が正しかったと確信できましたし、選手たちには地道に頑張れば勝てるという自信になりました」と笑顔で話すのは、東北公益文科大学硬式野球部監督の横田さん。8月30日から10月4日にかけて行われた南東北大学野球秋季リーグ戦で、チームを初優勝に導きました。横田さんは羽黒高校野球部の監督を務めた後に同部監督に就任しましたが、大学野球の指導は公益大が初めて。「大学は社会に出る前の最終準備の段階。自立して成

功できるよう、野球を通していろいろなことを教えているつもりです」と、部員の未来を温かく見守ります。

野球の指導で

初優勝の立役者



Yokota Kent

横田 謙人さん

東北公益文科大学硬式野球部監督

さかたの 風



今月の人

横田 謙人さん

東北公益文科大学硬式野球部監督

「野球を通して公益大と酒田市を元気にしたい。今後も勝ち抜くために、皆さまからのご支援・ご協力をお願いします。酒田市民の皆さんのために頑張ります!」と話してくれた横田さん。オレンジのユニフォームに身を包み、さらなる高みを目指す公益大硬式野球部の活躍から目が離せません。

今年のチームスローガンに「Meet the Challenge (挑戦し続ける)」を掲げて勝ち進んだ硬式野球部。次の目標は明治神宮野球大会への出場です。「ここからが本番です。全国の強豪校とは選手層や練習環境の面で差がありますが、挑戦者として相手の胸を借りるつもりで臨み、一戦必勝で頑張ります」と思いを語ってくれました。また「来年は追われる立場になります。今年の経験を次につなげ、春季リーグでも優勝し、全日本大学野球選手権大会に初出場したいですね」と来季を見据えています。

心掛けていることを聞くと「常に目標を持つこと」だと話してくれました。「目標を設定し、毎日自分が目標に近づいているかどうか確認して進みなさい、と教えています。これは野球に限らず、いろいろなジャンルで通用することです」


Meet the Challenge

旬の食材を使った料理を酒田市食生活改善推進員が紹介します

酒田の旬

7

もって菊の梅肉和え



「もってのほか」や「もって菊」と呼ばれる紫色の食用菊ですが、しゃきしゃきとした歯応えとほのかな香りが特徴です。名前の由来のひとつに「もってのほか(思った以上に)おいしい」といわれる、秋の味覚をお楽しみください。

【材料】(作りやすい分量)

- もって菊.....1パック(90%程度)
- 梅干し.....3個
- 酒.....小さじ1
- 砂糖.....小さじ1

【作り方】

- もって菊はガクから花びらをはずし、酢を入れた熱湯で、菜箸などでかき混ぜながらさっとゆでる。手早く冷水に取り、ザルにあげて水気を絞っておく。
- 梅干しは種を除いてほぐし、酒、砂糖と混ぜ合わせる。
- ①と②を混ぜ合わせる(梅干しのシンの部分を混ぜても良い)。

食生活改善推進員からのポイント 黄菊でも作れます。梅干しの量はお好みで調節してください。

東北公益文科大学 キャンパスレポート 31


インカレを目指して

工藤 千華(2年)

私たち女子サッカー部は「全日本女子大学女子サッカー選手権大会」、通称「インカレ」出場を目指して練習に励んできました。東北からは2チームがインカレへ出場できます。今年度も昨年同様、山形大学との合同で、9月末に開催された東北予選に出場しました。

選手数が11人ギリギリの中、負傷者が続出し、最終戦は9人で戦うことに。そんな中、誰一人諦めることなく試合終了のホイッスルが鳴るまでボールを追い駆けてきました。

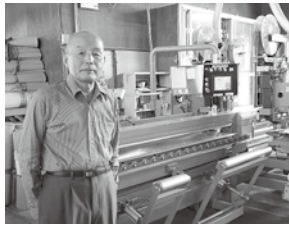
しかし結果は、惜しくも3位。本戦への出場は叶いませんでした。この経験を糧に来年はより高みを目指し、選手一同一丸となって頑張ります。



東北公益文科大学広報担当 ☎41-1117



本社・第一工場



代表取締役 信田 榮一 さん

心もも畳づくりを心掛けています。

おしごと拝見

市内企業の優れた技術力や製品、サービスを紹介します。

vol. 19

日本ならではの床材

畳は保温性や断熱性、クッション性や抗菌性にも優れており、子どもからお年寄りまで快適に過ごすことができる日本伝統の床材です。当社は、和の空間に欠かせない畳の製造や修繕を行っています。

畳作りは、部屋の寸法を正確に測ることから始まります。部屋は完全な直角や直線ではないため、一枚ずつミリ単位での調整が必要です。

採寸後は圧縮した木質チップで発泡スチロールを挟み込み、芯材の畳床を作ります。次に表面となる畳表を縦方向に縫い付けた後、横方向に畳縁を縫い付けて完成となります。

全量自社生産による責任施工

畳表の素材は、風合いが良く、空気の浄化作用や湿度調整効果がある「い草」が中心ですが、さまざまな色が選べる樹脂製も扱っています。畳縁もさまざまな色柄や縁なしが選べますので、お客様と相談しながらお部屋の雰囲気や用途に合わせた畳作りを行っています。

また古くなった畳表を裏返したり交換したりすることで、畳のリフレッシュも行っています。住宅の新築やリフォームの際には、ぜひ伝統の畳をお試ください。

【企業の概要】

沿革 昭和33年信田畳店として亀ヶ崎一丁目にて創業、昭和49年現地に移転、平成元年法人化、平成8年株式会社へ改組、現商号となる

商号 株式会社 信田製畳

資本金 1,000万円

住所 酒田市東向羽町5-13 ☎22-5027

代表取締役 信田 榮一

従業員数 6人

事業内容 畳、畳床、上敷の製造・販売、畳修繕

ホームページ <http://www9.plala.or.jp/shintaseiyo/>



畳表の張り替え作業

お宅まで伺い、畳をお預かりします。家具の移動や床掃除もお任せください。



畳床の裁断作業

畳の芯材となる畳床を裁断しているところです。一日1000枚の畳を製造しています。

すくすく 酒田っ子 子育て講座 82

●お問い合わせ／市子育て支援課 ☎26-5735

スマートフォンとの付き合い方

東北公益文科大学教授 國眼 眞理子 先生

マーちゃんは、1歳になる前からママのスマートフォンに興味津々。マーちゃんの手の届くところにあると、目ざとく見つけ飛んできます。指で画面をスライドさせるなんてお手のものですよ。

いときなど、スマホのアプリは便利かもしれませんが。ことに子どもの泣き声や話し声に対して不寛容となってしまう。子どもが楽しんでお使いになります。

あるときママのもとへ、旧友から電話がありました。着信履歴があったので、折り返し電話をしてきたというのです。びっくりして確認したところいくつもの発信履歴がありました。犯人はマーちゃんです。

でも「テレビに子守をさせるな」といわれるように、テレビを長時間視聴すると、子どもは情報を受け取るのみで、人とやりとりする言葉の力が十分に育たないといわれます。

子どもは時代の子です。1、2歳の子どもでも実に器用に機器を操作します。いまは1、2歳の乳児用から、子どもの年齢別にさまざまなアプリがあり、子どもの知的な発達を促す「知育アプリ」やお絵かき、ゲームなど多様です。家事で手が離せないときや人が集まる場所で静かにしてほしい

スマートフォンのアプリをはじめ、テレビやその録画、DVDなどの機器も同じです。いずれも子どもだけで見たり聴いたり、使ったりするのはなく、大人と一緒に見たり話したりしながら楽しむ使い方がお勧めです。子どものコミュニケーション力を育てる上で、人との直接の触れ合いに勝るものはありません。